



## 「特別の教科 道徳」

校長 岡林 保幸

小学校では本年度 4 月から (中学校は平成 31 年 4 月から)「特別の教科 道徳」がスタートしました。道徳は、道徳の授業だけで完結しない教科であり、教科化される前の「道徳の時間」でも、道徳教育は学校の教育活動全体を通じて行うことになっていて、小学校でも中学校でも学級担任が授業を行っていました。

教育活動全体における道徳の位置づけは、そのまま引き継がれていますが、教科化されたことで検定教科書の活用と評価が義務づけられました。評価は、これまでもされてきましたが、通知表などに示すようになったということです。ただし、数値での評価は行わず、記述のみで評価します。国語や算数のようにテストするわけではなく、あくまでも道徳の授業の中で見られた児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を、継続的に学期ごとなどの長い期間で見取っていくことが求められています。

道徳が教科化された背景には、①深刻ないじめの本質的な問題解決に向けて、②情報通信技術の発展と子どもの生活、③子どもをとりまく地域や家庭の変化、④諸外国に比べて低い、高校生の自己肯定感や社会参画への意識、⑤与えられた正解のない社会状況 (グローバル化の進展、情報通信技術など科学技術の進歩、かつてないスピードでの少子高齢化の進行) 等があります。

そこで、その道徳教育の内容として、以下の 4 つの視点から項目が提示されています。

### A 主として自分自身に関すること

「善悪の判断、自律、自由と責任」「正直、誠実」「節度、節制」「個性の伸長」「希望と勇気、努力と強い意志」「真理の探究」

### B 主として人との関わりに関すること

「親切、思いやり」「感謝」「礼儀」「友情、信頼」「相互理解、寛容」

### C 主として集団や社会との関わりに関すること

「規則の尊重」「公正、公平、社会正義」「勤労、公共の精神」「家族愛、家庭生活の充実」「よりよい学校生活、集団生活の充実」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」「国際理解、国際親善」

### D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

「生命の尊さ」「自然愛護」「感動、畏敬の念」「よりよく生きる喜び」

具体的な授業の場面では、「答えが一つではない課題に子どもたちが道徳的に向き合い、考え、議論する」道徳教育への転換により児童生徒の道徳性を育むこととされています。「自分ならどうするか」という観点から道徳的価値と向き合うとともに、自分とは異なる意見をもつ他者と議論することを通して、道徳的価値を多面的・多角的に考える。他者との合意形成や具体的な解決策を得ること自体が目的ではなく、多面的・多角的な思考を通じて、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めることとなります。

21 世紀を担う子どもたちが、健やかで心豊かに、それぞれの生きがいを感じながら、よりよく生きることのできる社会を構築していくためには、家庭と学校が一体となって、子どもたちを育てなくてはなりません。特に、家庭は子どもの育つ基盤であり、豊かな心や人間性を育むうえで重要な役割を担っています。自分が大切にされているという実感は「家庭の温かい言葉」から生まれます。そこから「自信」、そして「他の人ともよりよく生きていこう」とする前向きな姿勢も生まれてきます。





## 8月の主な行事を紹介します



### これからの季節、蚊に注意

6日、大使館の間宮医務官より、「デング熱対策」について講演をしていただきました。蚊に刺されないようにするため、以下のポイントについてお話をされました。

- ① 外出時は、肌を出さないようにする。
  - ② 肌が出ている部分には、虫よけの薬を繰り返し塗る。
- ※首回りやくるぶしの部分は塗り忘れがあるので注意。



### 職員による読み聞かせ

先月は、PTA 図書委員の皆様にご蔵書点検をしていただき、ありがとうございました。きれいになった図書室で児童生徒は、読書をしたり本を借りたりしています。

前期読書週間（6～10日）では、職員がそれぞれの担当学年で、お薦めの本の読み聞かせを行いました。



### 長縄大会

体育委員会が企画した長縄大会。6日は低学年、7日は中学年、8日は高学年、9日は中学部でそれぞれ長縄大会が開かれました。大会に向けて、クラスで目標を決め、休み時間にまとまって練習しました。

### G9 校外学習

#### (在インド日本国大使館見学)

8日、9年生は、在インド日本国大使館見学に行きました。次席公使浅利様より大使館の役割について、また、領事矢田様には、館内見学をしながら業務について説明していただきました。



### G6 夢プロジェクト

8日、6年生の夢プロジェクトでは、元朝日新聞記者多田千香子様より、ご自身が夢を叶えるまでに努力されたことや夢を持つ大切さについて、ご講演いただきました。



### G6 お茶会

9日、6年生が日本伝統文化を体験し作法を学びました。日本人会茶道部の皆様には、毎回、児童生徒に貴重な体験の場をいただきありがとうございます。





## 全校レクリエーション

13日、全校レクリエーションが行われました。よりよい学校にするため、児童生徒会が企画しました。縦割り班（清掃時の班）ごとに、各教室を回って課題に挑戦しました。

## 火災避難訓練

22日、全校で火災避難訓練を実施しました。今回は、児童生徒には事前に連絡せず行いましたが、素早く避難することができました。

運動場に避難し安全確認をした後、体育館へ移動して校長先生より指導講評をいただきました。

日頃から、ハンカチを持つ習慣、放送がかかったら静かに聞く習慣、避難集合場所、合言葉「おはしも」の確認が大切です。



## G7 校外学習（三菱UFJ銀行）

23日、7年生は、三菱UFJ銀行へ見学に行きました。銀行の役割や業務について説明を聞いた後、施設見学をさせていただきました。

実際に札束を手にとったり、金庫の中を見せていただいたりしました。



## 高校説明会（中学部）

20日は、同志社国際高校の春日様にお越しいただき、説明を聞きました。また、24日には、早稲田渋谷シンガポール校の倉橋様にお越しいただき、説明を聞きました。進路を決めるにあたって、高校の説明だけではなく、人生の先輩としても貴重な助言をいただきました。



## G2 校外学習（学校周辺）

24日、2年生が、校外学習で学校周辺を探検しました。学校の周りがあるものや働いている人々について学習しました。また、マーケットに行き、自分でお買い物をしました。

保護者ボランティアの皆様にもご協力いただき、ありがとうございました。



## 資源回収にご協力いただき ありがとうございました

先月、ボランティア委員会企画の資源回収にご協力いただきありがとうございました。皆様のご協力のおかげで、2,353 ルピーの収益がありました。この収益金は、学用品等を購入して近くの教会に届ける予定です。第2回も計画をしていますので、ご協力よろしく願いいたします。



## あいさつプロジェクト

学級委員会が世界一のあいさつを目指し、20日から24日まで、あいさつ運動を行いました。あいさつのポイントを分かりやすく提示し、気持ちの良いあいさつができた友達にはカードを渡し、あいさつへの意識を高め学校全体にあいさつの輪が広がりました。



## 8月の主な出来事

- 3日(金) フィルミレンゲの会
- 6日(月) 学校朝会 ( Deng熱対策講演 )  
ナマステの会
- 8日(水) G6 夢プロジェクト  
G9 校外学習 (在インド日本国大使館)
- 9日(木) G6 お茶会
- 13日(月) 児童生徒朝会 (委員会発表)  
全校レクリエーション
- 14日(火) 第1学期終業式 フィルミレンゲの会
- 15日(水) 秋季休業日 ( ~ 19日 )  
Independence Day (学校施設開放なし)
- 18日(土) 編・転入学者学校説明会 校舎見学会
- 20日(月) 第2学期始業式 ナマステの会  
身体測定 ( ~ 24日 )  
中学部高校説明会 (同志社国際高校)
- 21日(火) 個人懇談旬間 ( ~ 30日 )
- 22日(水) 火災避難訓練
- 23日(木) G7 校外学習 (三菱UFJ銀行)
- 24日(金) G2 校外学習 (学校周辺)  
フィルミレンゲの会  
中学部高校説明会  
(早稲田渋谷シンガポール校)
- 26日(日) Raksha Bandhan (学校施設開放なし)
- 27日(月) 児童生徒朝会 (委員会発表)  
ナマステの会
- 29日(水) 水泳記録会 (G1・G2・中学部)
- 30日(木) 水泳記録会 (G3~G6)
- 31日(金) 中学部混声三部合唱発表会  
子ども神輿事前授業 (G1・G5)  
低学年バス避難訓練

## 日本人会夏祭りについて

すでにご案内していますように9月22日(土)に、日本人会夏祭りを開催いたします。事務局も「安心・安全」を心掛け準備を進めています。皆様に楽しんでいただけますよう以下、確認をお願いいたします。

- ・保護者 ID カード持参
- ・一般車両はコロニー内全面通行禁止  
(指定駐車場所へお願いいたします。)

ご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。

## 8月の転出入

転 入 13名		転 出 14名	
草野 新 (中1)		浅井 咲孔 (中1)	
保里 栄朗 (小3)		中島謙太郎 (中1)	
保里 良輝 (小2)		三浦 倫子 (小2)	
春原 亜美 (小1)		アクセル ベルナ (小6)	
佐々木 央輔 (小3)		アクセル エネス (小4)	
島田 優月 (小4)		杉本健太郎 (小3)	
松本 弥子 (小6)		杉本 一太 (小2)	
松本 季子 (小4)		上村 優羽 (中3)	
倉田 直翔 (小3)		上村健太郎 (小6)	
倉田 陽真 (小2)		上村 優実 (小5)	
高山 結杏 (小1)		梅田 奈乃子 (小5)	
清瀬 東真 (小1)		梅田 晃生 (小2)	
石田 杏菜 (小3)		新里 心春 (中1)	
		新里 越 (小2)	

8月31日現在の児童生徒数：計266名

## 学習支援員の紹介

9月3日より、学習支援員として吉川里沙先生が着任します。児童生徒の教育支援をいたします。よろしく願いいたします。

# CRTテストの結果から

ニューデリー日本人学校

		国語					社会				算数・数学				理科				英語				
		I 関心・ 意欲・ 態度	II 話す・ 聞く 能力	III 書く 能力	IV 読む 能力	V 知識・ 理解・ 技能	I 関心・ 意欲・ 態度	II 思考・ 判断・ 表現	III 資料 活用の 技能	IV 知識・ 理解	I 関心・ 意欲・ 態度	II 見方 や考え 方	III 数学 的な 技能	IV 知識・ 理解	I 関心・ 意欲・ 態度	II 思考・ 表現	III 観察・ 実験 の 技能	IV 知識・ 理解	I 関心・ 意欲・ 態度	II 表現 の 能力	III 理解 の 能力	IV 知識・ 理解	
2年	学年	62	76	93	84	97					71	81	85	88									
	全国	66	66	87	71	95					68	75	81	82									
	全国比	94	114	106	118	102					104	108	106	107									
3年	学年	61	89	82	66	94					63	82	87	83									
	全国	62	81	74	62	90					70	73	85	76									
	全国比	99	109	110	106	104					90	112	102	109									
4年	学年	76	85	73	61	71	79	80	77	83	79	80	82	82	81	77	84	86					
	全国	70	79	61	52	67	72	75	70	82	72	72	75	79	81	70	80	81					
	全国比	109	107	120	118	105	109	107	110	102	109	112	110	105	100	110	106	105					
5年	学年	71	83	75	73	82	78	80	79	82	74	81	85	79	80	77	78	79					
	全国	67	77	70	63	73	71	74	76	79	69	66	75	68	79	69	76	75					
	全国比	107	107	107	116	112	110	108	104	105	108	122	114	117	101	112	103	105					
6年	学年	77	88	78	76	80	75	78	80	73	75	87	88	86	80	79	80	80					
	全国	69	81	61	56	61	71	68	73	65	69	63	72	70	74	70	75	74					
	全国比	111	108	128	134	130	106	115	109	113	108	138	123	123	108	113	107	107					
7年	学年	75	68	80	76	75	76	72	70	70	73	68	80	78	83	71	83	69					
	全国	66	68	68	62	71	68	63	65	64	64	50	67	69	71	61	79	67					
	全国比	113	100	118	121	106	112	114	108	110	113	136	118	113	118	116	105	103					
8年	学年	74	83	73	74	71	69	69	72	71	72	68	78	83	73	68	84	72	73	89	88	74	
	全国	67	69	63	58	62	65	58	67	61	63	49	59	63	67	58	73	60	65	69	75	63	
	全国比	111	119	117	127	116	106	118	108	115	114	139	133	132	109	118	115	120	112	129	117	118	
9年	学年	77	83	86	83	83	74	59	86	80	78	91	96	93	79	80	87	76	83	95	93	92	
	全国	66	75	74	59	55	65	45	68	65	63	52	64	68	66	62	66	63	67	59	66	63	
	全国比	117	111	116	141	150	115	132	127	123	125	175	149	135	120	129	132	121	123	160	140	148	

## 全国との比較

	・・・大変よい（全国比より20ポイント以上上回っている）	※太字の部分	【120～】
	・・・よい（全国比より10ポイント以上、上回っており20ポイント未満）		【110～119】
	・・・全国並み（全国比と同等もしくは全国比より9ポイント以内上回っている）		【100～109】
	・・・努力項目（全国平均に足りない）	※下線の部分	【99～】

## 1 結果資料の数値について

- ・「学 年」…ニューデリー日本人学校各学校各学年の各教科・各観点の数値（最高値は100）
- ・「全 国」…全国の各教科・各観点の数値（最高値は100）
- ・「全国比」…ニューデリー日本人学校と全国の比率（100が基準）

## 2 結果から

- ・全国比と同等または上回っている観点 → 全128観点中 125観点（98%） 昨年98%
- ・全国比より10ポイント以上上回っている観点 → 全128観点中 79観点（60%） 昨年70%

### 〈成 果〉

- ほぼ全ての観点で、全国比を上回っており、学習状況はおおむね良好であると言える。
- 特徴として、学年が上がるに従って、全国比を大きく上回る観点の数が増えている。

### 〈課 題〉

- 「学年が上がるにしたがって、より多くの観点で全国比を上回っている」という特徴は見られるものの、多くの観点で昨年よりも低い結果となっている。どの学年でも確実に力をつけ、それを積み重ねていけるような授業づくりを目指す必要がある。
- 各教科への「関心・意欲・態度」の数値が他の観点に比べて低く、全国平均を下回っている3項目も全てこの観点である。興味を喚起させるような課題の提示や、主体的・対話的で深い学びの展開のなど、今後もよりよい授業づくりを目指していく必要がある。